

令和5年度 檜原保育園事業計画（案）

I 社会福祉法人檜原福社会

- 理事会の開催
- 評議委員会の開催
- 評議員選任解任委員会の開催

II 檜原保育園

1 保育理念

- ・ 児童福祉法・児童憲章・子どもの権利条約に基づいた保育を行う。
- ・ 多様化する育児環境や親の就労形態を鑑み、子どもの最善の利益に重きを置き安心して安全な、心安らぐ保育環境を用意し、保護者と共に子どもの育ちを考える。
- ・ 地域の様々な状況やニーズに合わせた育児支援活動を積極的に行い、地域福祉の増進に寄与する。

2 保育方針

☆子どもに対して…

- ・ 家庭的で暖かく、心安らぐ環境のもと、他者との十分な関わりや様々な経験を通じて、健全な心身の発達を図る。
- ・ 養護と教育の一体的な営みにより、こどもの豊かな人間性と生きる力を育む。

☆保護者・地域の子育て家庭に対して…

- ・ 多様化する就労形態や育児環境に応じた育児支援を、家庭や地域社会の連携のもとに行う。
- ・ 子育てに関わる様々なニーズに積極的に応じ、相談や助言、指導、場の提供を通して、地域福祉の増進を図る。
- ・ 家庭的な雰囲気の下、一人ひとりの子どもの育ちを支え、保護者への支援など保育者が丁寧にかかわる。

2 保育目標

- ① 現在を最もよく生き、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培う
- ② 元気で明るい、自立心のある子
- ③ 何事にも意欲的に取り組み、集中力や我慢する心を育てる
- ④ 健康で優しい心、いたわりのある子
- ⑤ 感動や気持ちを素直に表現できる子

3 保育所拠点今年度の事業について

コロナ感染症の取扱いが、5月から5類に分類されることになり、保育の取り組みも徐々に緩和され、コロナ以前のような日常に戻せていけるのではと思っています。日々の保育を大切にしながら0歳から5歳子ども達が人との関わりや、多くの経験や体験をすることで、心も体も健やかに育つことを目標にしていきたいと考えています。

4 クラス構成

| | 定員内 | 定員外 | 合計 |
|--------|-----|-----|----|
| いちご組 | 8 | 2 | 10 |
| さくらんぼ組 | 15 | 0 | 15 |
| レモン組 | 15 | 1 | 16 |
| ぶどう組 | 17 | 1 | 18 |
| みかん組 | 18 | 1 | 19 |
| りんご組 | 17 | 0 | 17 |
| 合計 | 90 | 5 | 95 |

5 年齢別目標・職員構成

| | | 職員数 |
|--------------|---|------------------|
| 0歳 いちご組 | 個々の生活リズムを整え、基本的な生活習慣を養う 一日をゆったりとした気持ちで過ごす。 | 4名 |
| 1歳 さくらんぼ組 | 安心できる保育者との関係のもとで、自分でしようとする気持ちが芽生える | 4名 (内1名乳児フリー) |
| 2歳 レモン組 | 衛生的で安全な環境で心身ともに快適な生活を送る | 3名 |
| 3歳 ぶどう組 | 保育者や友だちと遊ぶ中で、自分のしたいこと、言いたいことを言葉や行動で表現する | 2名 |
| 4歳 みかん組 | 保育者や友だちと一緒に遊びながら、つながりを広げ、集団としての行動ができるようにする | 2名 |
| 5歳 りんご組 | 生活や遊びの中で、一つの目標に向かって力を合わせて活動し、達成感や充実感をみんなで味わう | 2名 |

| | | |
|-----|--------|----|
| | | |
| もも組 | 一時保育 | 2名 |
| | 給食調理 | 3名 |
| | 延長保育 | 3名 |
| | 保育サポート | 2名 |
| | 事務・用務 | 1名 |
| | 主任保育士 | 1名 |
| | 園長 | 1名 |

常勤職員 17名 (保育士 13名)

非常勤職員 6名 (保育士 5名) パート職員 5名 派遣保育士 1名

6 日課・年間予定

① デイリープログラム

| 乳児 | | 幼児 | |
|-------------------|---|-------------------|--------------------------|
| 7:00 ～ 9:00 | 登園 自由遊び お片付け おやつ おはよう 体操 排泄 | 7:00 ～ 9:30 | 登園 自由遊び お片付け 体操 |
| 10:00 | 午前の遊び | 10:00 | おはよう 設定保育 |
| 10:45 | お片付け 排泄 | 11:20 | 片付け 排泄 給食準備 |
| 11:15 | 給食 | 11:45 | 給食 |
| 12:00 | 午睡 | 12:20 | ごちそうさま 午睡準備 排泄 |
| 14:30 | 起床 | 12:45 | 午睡 |
| 15:15 | おやつ さようなら 排泄 | 14:30 | 目覚め |
| 16:00 | 自由遊び | 15:30 | おやつ |

| | | | |
|-------|------|--|---------------|
| | 順次降園 | | さようなら 順次降園 |
| 19:00 | 保育終了 | | |

② 年間プログラム

| | 主な行事 |
|-----|---------------------------------|
| 4月 | 新入園児慣らし保育開始 健康診断 |
| 5月 | 映画会 花まつり 春の遠足(4,5才) |
| 6月 | 尿検査 第一期クラス懇談会 歯科検診 3才児春の遠足 |
| 7月 | 七夕まつり プール開き |
| 8月 | お盆の保育(8月14日・15日・16日) |
| 9月 | 敬老の日の取り組み 健康診断 |
| 10月 | 運動会 芋ほり遠足 お泊り保育(5才) プレお泊り保育(4才) |
| 11月 | 保育園まつり 八瀬の遠足(4,5才) 焼き芋大会 |
| 12月 | 嵐山歩こう会 餅つき大会 |
| 1月 | お正月休み(12月29日～1月3日) |
| 2月 | 第4期クラス懇談会(1月～2月) 節分 発表会(ウェスティ) |
| 3月 | お別れ会 卒園式 お別れ遠足 |

※7月以降～保育参観か個人懇談(全クラス)

7 健康管理

① 健診

| 健診科目 | 受診回数 |
|------|------|
| 内科 | 3回 |
| 歯科 | 1回 |
| 尿検査 | 1回 |

② 身長・体重測定

| 実施年齢 | 測定回数 | 実施月 |
|-------|------|-----|
| 0歳～5歳 | 12回 | 毎月 |

食育の取り組み

「食を営む力」の基礎を培わせる

- 意欲を持って食に関わる体験を積み重ねる
- 食育の計画を保育の計画に位置付け、評価及び改善に努める
- 食に関わる保育環境の整備

- 体調不良、アレルギー、障害など一人一人のこどもの状態に応じた対応
- 嘱託医、かかりつけ医等との連携

8 防災、安全・衛生管理

① 防災訓練

保育中におけるさまざまな災害に対して、全職員が速やかに対応できるように訓練を行います。

| | |
|---------------------------|-----|
| 避難訓練（火災・地震・不審者・洪水を想定した訓練） | 月1回 |
| 防火訓練 消防署と一緒に | |

② 非常災害備品

非常災害備品を備え点検をします。

③ 衛生管理

調理担当者と0才児担任は月1回検便を行います。

④ 防災マニュアル（職員の携帯用）の作成

9 職員

① 資質向上

専門職としての自己研鑽に努め、情報交換を図りながら互いの資質向上に努めます。

また、職場内研修を通じ全職員のモチベーションアップに努めます。

キャリアパスに応じたに研修会に積極的に参加するよう努めます。

「働きやすい職場づくり」を目指し育児休暇や年次有給休暇の取得促進を図るよう努めます。

② 各種会議

- 職員会議 月1回
- 危機管理委員会(安全対策) 随時
- 食育ミーティング 月1回
- 代表者会議 随時
- はるかぜ編集会議 12月頃から数回

10 子育て支援

・一時保育の実施

・子どもを持つ保護者を対象に次の子育て相談を受けます。

・園庭開放(毎週土曜日 9:00~12:00)

・檜原学区子育て支援連絡会に参加し、地域とのネットワーク作りを進めていきます。

11 施設整備

保育環境向上の為の整備

老朽化による補修